

2026年4月27日

三菱UFJ信託銀行株式会社

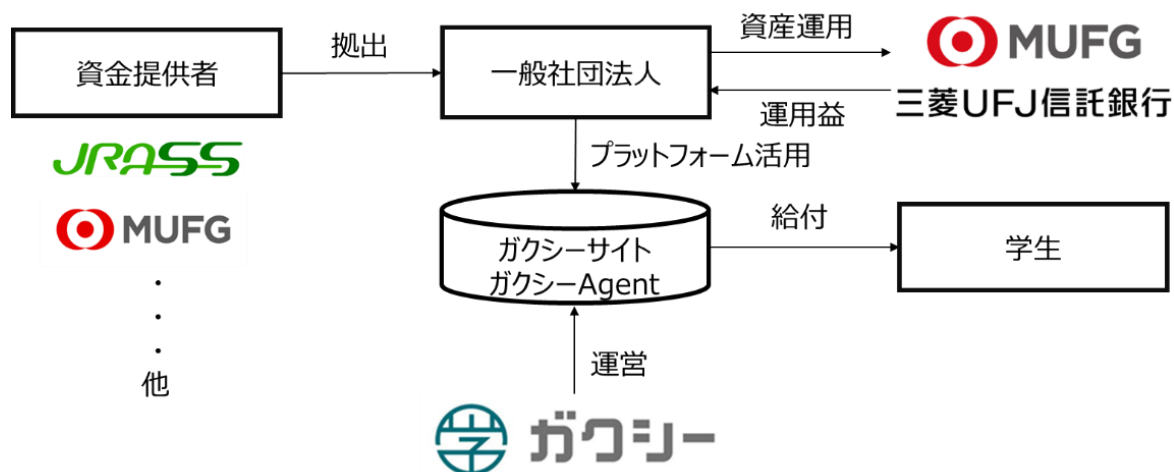
給付型奨学金ファンド「サステナブル奨学金」運用益確定、初回奨学生の募集を開始 - 運用益で支える“持続可能な奨学金”が、いよいよ学生へ -

三菱UFJ信託銀行株式会社（取締役社長：窪田 博^{くぼた ひろし}、以下 三菱UFJ信託銀行）は、株式会社ガクシー（代表取締役：松原 良輔^{まつばらりょうすけ}、以下 ガクシー）と共同で推進する給付型奨学金ファンド「サステナブル奨学金」※¹において、2025年度の運用益を原資として約40名を対象とした初回奨学生の募集を開始いたします。

本取り組みにはJRAシステムサービス株式会社、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ各社をはじめ、さまざまな法人・個人の方々に参画いただいております。資金提供者のご希望に基づきそれぞれ個別の奨学金制度を設計・運営してまいります。

本ファンドは、2024年より三菱UFJ信託銀行とガクシーが共同検討を進め、2025年4月に当初目標額である10億円を上回る資金を集め、三菱UFJ信託銀行で運用を開始しました。

今回、2025年度の運用益をもとに奨学金給付を開始することで、「資産運用によって奨学金を生み出すモデル」が実際に社会実装されることとなります。



■今後の展望

三菱UFJ信託銀行は、ガクシーとの連携による本取り組みのさらなる拡充や資金提供者層の拡大を通じて、奨学金を「一時的な支援」から「持続可能な社会インフラ」へ進化させることを目指しています。

より多くの若者が経済的な理由から夢を諦めることのない社会の実現に取り組むことで、次世代への投資が資産運用を通じて持続的に循環する社会の構築に貢献してまいります。この取り組みに賛同いただける皆さまの参加を期待しております。

■参画企業様からのコメント

- ・JRA システムサービス株式会社 代表取締役社長 木村一人 様

弊社は「競馬事業をシステム面から支える」JRA のグループ企業です。「運用益を活用して、若者の学びを持続的に支える」というサステナブル奨学金の理念に強く賛同し、初期段階から本プロジェクトに参画してまいりました。1年間のファンド運用を経て、いよいよ学生への扉が開かれることを大変嬉しく思います。弊社はこうした取り組みを通じて、未来を担う若者の支援と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

■学生募集ページ

- JRA システムサービス : 募集ページは[こちら](#)
- 三菱 UFJ 信託銀行 : 募集ページは[こちら](#)
- 三菱 UFJ フィナンシャル・グループ : 今後予定

■三菱 UFJ 信託銀行について

三菱UFJ信託銀行は、「人をつなぐ。未来をつなぐ。」というコーポレートメッセージのもと、社会やお客さま一人ひとりの大切な想いや財産を、弊社の信託機能などを活用して後世へとしっかりつないでいくことを目指しています。時代を先取りする「先進性」、そして高度な「専門性」を、より一層磨き研ぎ澄ませることにより、皆さまの期待を超える商品やサービスを創出して1つでも多くの社会課題を解決し、お客さまと社会の想いを未来につないでまいります。

■株式会社ガクシーについて

ガクシーは、『諦めなくていい社会の実現』を目指して若者の可能性を広げる新しいお金の流れを創造する事業を行っています。経済的な理由で夢を諦めることのない、さらには、挑戦者が世の中を変革し、牽引していけるような社会の実現を目指しています。具体的には、奨学金の利用者である学生や保護者向けに日本最大級の奨学金情報サイト「ガクシー」を運営し、学校・地方自治体・財団などの奨学金運営団体向けにはクラウド型奨学金運営管理システム「ガクシー Agent」および BPO（業務支援）を提供しています。また、資金を提供したい個人や団体向けに簡単に少額から奨学金を創設できるサービス「シン・奨学金」や「奨学金コンサルティング」、企業向けに奨学金を活用した「学生採用・集客支援サービス」も提供しています。これらの事業を通じて、教育格差の是正・貧困の撲滅といった社会課題を解決してまいります。

※1「サステナブル奨学金」の詳細は、以下プレスリリースをご参照ください。

- ・本邦初となる寄附金運用による給付型奨学金ファンド『サステナブル奨学金』の組成に向けた共同検討の開始について（特許出願中）

https://www.tr.mufg.jp/ippan/release/pdf_mutb/240528_1.pdf

- ・給付型奨学金ファンド「サステナブル奨学金」の運用開始について

https://www.tr.mufg.jp/ippan/release/pdf_mutb/250421_1.pdf

以 上